

福島養源小学校 校歌

作詞 縣 恒則
作曲 小川 源

一 深き 緑の山々に

未来の希望 えがきつつ

友と手をとり 肩を組み

友情の輪を広げゆく

福島養源小学校

我らが光 ここに満つ

二 昔の人の 拓きたる

心受け継ぎ 福島

さらなる福を 築かんと

学びの道を 進みゆく

福島養源小学校

我らが望み ここに満つ

三 清き入江の 豊かなる

恵み受けつつ 育てたる

夢を世界の海へ向け

心と体 鍛えゆく

福島養源小学校

我らが力 ここに満つ



▲ (写真左) 小川源さん (写真中央) 縣恒則さん

期待と願いを込めて

開校式では、福島養源小学校の開校に合わせて作られた新しい校歌が披露されました。

式には、新しい校歌を手掛けた縣恒則さん(作詞)と小川源さん(作曲)も出席しました。

歌詞には、福島の魅力や子どもたちが新しい学校で友情を育み、心身ともに健やかに成長してほしいという子どもたちへの期待と願いが込められています。

児童を代表して6年生の川村吉葵さんと松尾小羽さんが、校歌を制作した縣さんと小川さんにお礼のことは述べ、新しい校歌への感謝の気持ちを込めて花束を贈呈しました。

出席者全員で新しい校歌を斉唱。会場内には大きな歌声が響き渡り、福島養源小学校の新たな門出を祝福しました。

新しい校章

福島養源小学校の校章は、デザインを公募して決定しました。

全国から応募があった作品19点の中から、地元・PTA・学校関係者による校章選定委員会で参考作品として選定された奥野和夫さん(神奈川県)と工藤和久さん(青森県)の2作品をもとに、株式会社アクトへ制作を依頼して同委員会で再度検討後、左記のデザインに決まりました。

この新しい校章のデザインは、左右からふたつの大きな波がひとつになって新しい桜の花を咲かせる様子を表現しています。

また、左の波は「福島」の頭文字F、右の波は「養源」の頭文字Yをモチーフに、中央の桜は、福島小学校と養源小学校の校章を融合しています。



福島養源小学校の校章

新しい仲間を迎えて

開校式に引き続き、2校が統合して最初の入学式が行われました。15人の1年生が新たに福島養源小学校の児童となりました。

6年生のお兄さん、お姉さんに手を引かれ、1年生が入場。在校生や先生、保護者たちは大きな拍手で出迎えました。

1年生の名前が一人一人呼ばれると、緊張しながらも大きな声で返事をして立ち上がり、在校生の方を振り返ってお辞儀をしました。

都市校長は、あいさつの中で「皆さんは福島養源小学校の最初の1年生



です。皆さんが楽しい学校生活を送るために、3つの合言葉『はあと』のお願いがあります。『は』は人の話をよく聞きましょう。『あ』は元気にあいさつをしましょう。『と』は友だちと仲良くしましょう。友だちを大切にしていながら楽しい学校生活を送ってください。』と話しました。

在校生を代表して6年生の川浪澄空(かわらみ)さんが、「今日から皆さんは福島養源小学校の仲間入りです。福島養源小学校では、遠足や運動会、学習発表会などたくさんあります。少し難しいお勉強も始まりますが、安心してください。福島養源小学校の間はみんなで一緒に頑張るからです。分からないことがあったら何でも聞いてください。一生懸命教えます。学校生活がいい思い出になるよう新しい気持ちで一緒に頑張っていきましょう」との歓迎のことばを述べました。

1年生は、歓迎のことばに答えるように声をそろえて「お兄さん、お姉さんよろしくお願ひします」と元気よくあいさつしました。

式では、在校生から歌のプレゼントが贈られ、式の最後には、みんなが新しい校歌を歌い、福島養源小学校の児童として、気持ちを一つにしました。



心をひとつに

学校統合は、子どもたちが学び、遊び、さまざまな体験を通して夢や希望を抱けるようにより良い環境を与えるための手段です。

新しい教室で、仲間とともに新たなスタートを切った福島養源小学校の子どもたちは、これから夢や希望に向かって挑戦していきます。

今回統合した2つの小学校は、いずれも地域のコミュニティーの拠点として地域に愛され、支えられ、親しまれてきました。

学校は、学びやとしての役割だけ



ではありません。子どもたちが社会性と協調性を身に付けて自立して生きていく力を育てる場でもあり、運動会や伝統芸能、体験学習などを通して児童、先生、保護者、地域住民たちが世代を超えてさまざまな交流をすることで絆を深めます。

学校が一つになるということは、児童だけでなく、親や地域も一つになるということです。心を一つにし、地域の宝である子どもたちを見守り育て、新たな歴史と伝統を築いていくことが「統合」することです。新しい福島養源小学校は、地域のコミュニティーの拠点として愛され、魅力ある学校になっていくことでしょう。